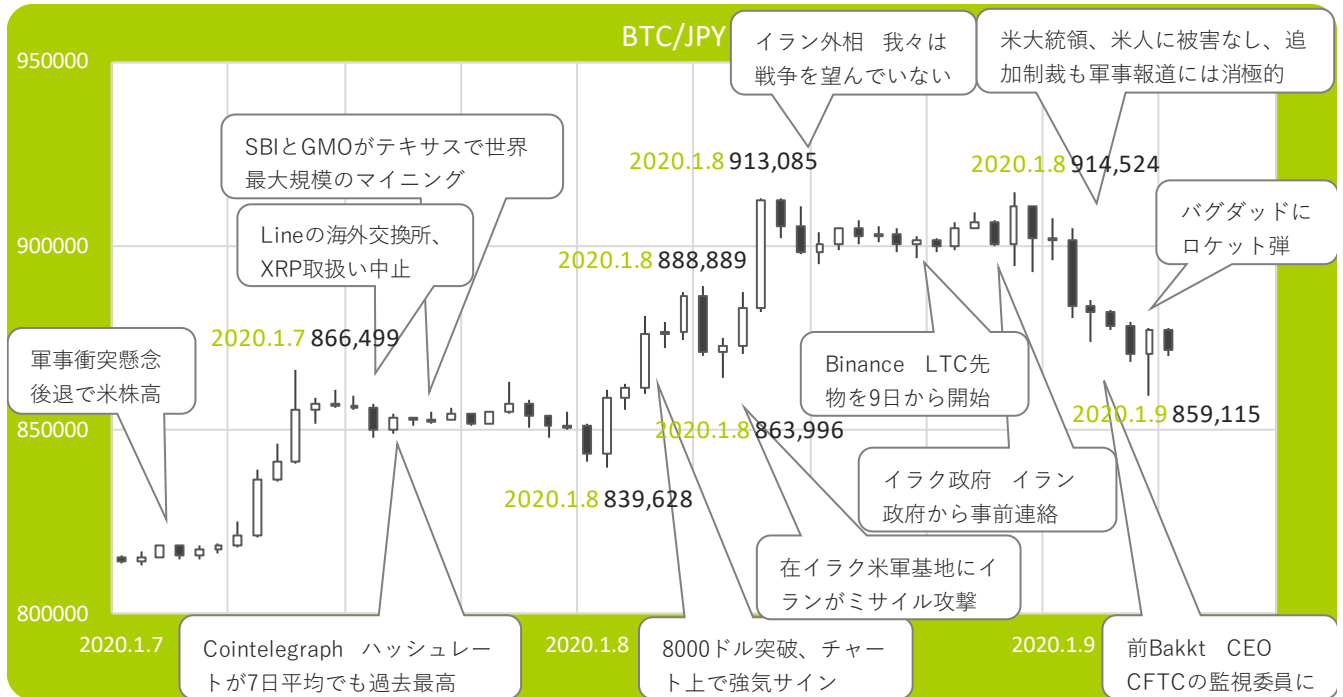


## 【米側に負傷者なし、ビットコインは一旦値固めか？】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	877,321	15,205	22.6	25,792	4,926
前日比	▼1.0%	▼2.9%	▼3.4%	▼2.5%	▼2.7%

### Review

#### 米国人に負傷者なし

昨日のBTC相場はイラン情勢に振り回される展開、上に行って来いの形となるもレンジを切り上げており堅調な推移を見せている。イラク情勢の緊迫化や先に半減期を迎えるBCHなどの上昇もあって買い安心感が出ていたBTC相場だが、昨年11月末の戻り高値である86万円台を上抜け、テクニカルにも強気サインが出ると89万円近くまで上昇した。その後、一旦下押しもイラクにある米軍基地にイランがミサイル攻撃を行ったという報に91万円台まで上昇した。しかし、イラン外相から我々は戦争を望んでいないといったコメントやイラク政府から攻撃の事前通知があったことなどが伝わると様子見姿勢が強まったが、米大統領が米国人に負傷者はおらず、追加制裁を行うが軍事行動には消極的と伝わると全面戦争回避との思惑もあり反落を始めた。しかし朝方、バグダッドの米大使館などがある旧米軍管理領域にロケット弾が着弾したとの報に反発を始めている。

### Outlook

#### 一旦は値固め

本日のBTC相場は底堅い展開を予想する。昨日のイランの報復攻撃を受け、報復の応酬による全面戦争入りのレッドラインとして米国人の死傷者の有無を注目していた市場は、トランプ大統領の声明で安堵をしてポジションの巻き戻す展開となっている。しかしドル円や金など他の逃避資産の戻しに比べると底堅い推移を見せており、地合いの良さを物語っていると考える。その背景として流動性相場の循環物色や半減期などが挙げられるが、弊社の3月160万円到達の予想でも週あたりの上昇幅は10万円ペースで、ここは一度値固めが必要な水準か。

#### 著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。